

令和2年度 延岡市立北浦小学校 学校評価書

〔4段階評価〕 4…期待以上 3…ほぼ期待どおり 2…やや期待を下回る 1…改善を要する

評価項目	努力事項(評価の観点)	具体的実践事項(評価の規準)	自己 評定	評議員 評定	結果の考察・分析及び改善策等(◎達成状況がよい、●課題、△改善点)
	【重点推進事項(評価の視点)】 きまりを守り、礼儀正しく思いやりのある児童の育成				
徳 育	時間を守る指導と活動場所を意識する指導の徹底	① チャイムの合図や校時程を意識した行動の重点的指導 ② 活動場所を意識した行動の重点的指導 ③ きもちのよいあいさつの習慣化を図る指導の充実	3.1	2.8	◎授業開始のチャイムを意識することができていた。 ◎時間を意識して行動できるようになった。 ◎ほとんどの児童がチャイムが鳴ると黙想をして授業に臨む準備をしている。 ◎気持ちの良い挨拶のできる児童が増えた。 ◎自分から挨拶をする児童が増えた。以前は、目が合っても挨拶をしない子どもが多かったが、今年度は、学校全体の雰囲気が良い。 ◎自発的にあいさつのできる児童が増えてきている。 ◎児童から挨拶をしている姿をよく見ることができていいと思います。 ◎学校全体を見ると、時を守る意識が高まっている。一部の児童ができていない時もあったが職員全体で声を掛け合うことができた。 ◎チャイム着席(低学年)がしっかりとできるようになった。 ◎年度初めに共通理解したことを学級で徹底して指導するようににした。できるようになったことや、校長先生等からほめていただいたことは、タイミングよく児童に伝え、意欲をもって継続できるよう努めた。 ●全体的には元気な挨拶をする児童が多いが、自分から挨拶をすることがなかなか難しい子ども達もいる。 ●チャイム黙想ができていない児童もいた。 ●元気はあるが、声の大きさや雑な挨拶の場合もある。次の段階として、丁寧な挨拶ができるようになると気持ちの良い挨拶につながる。 △全体的に良くなってきていると感じるがチャイムへの意識は学級で差がある部分も感じる。
	家庭と連携した基本的な生活習慣の確立	① 「新 北浦っ子のちかい」の周知・徹底 ② 「早寝・早起き・朝ごはん」「むし歯0」運動の推進 ③ メディアコントロールの実施	2.2	3.2	◎むし歯0の声掛けを、岩倉先生が丁寧にしてくださった。 ●懇談等がなかったため、メディアコントロールや北浦っ子のちかいを全体で周知させる機会が少なかった。子ども達に、継続的に伝えていく必要がある。 ●生活習慣が整わず、学校生活に支障が出ている児童がいる。 ●スマホやゲームをしていて寝る時間が遅くなっている児童がいる。 ●むし歯に関しての病院受診の割合が少ないように感じる。 △保護者に対して、積極的に呼びかけを行う。 △今後、虫歯の治療を通信等で積極的に呼びかけたい。 △積極的なメディアコントロールへの取り組みが必要。
	主体的・協働的な教育活動の推進	① 児童が主体となる学校行事等の活動推進 ② 児童・生徒共同の教育活動の実施 ③ 支持的風土と温かい人間関係の醸成	3.0	3.3	◎学校行事において、児童が積極的に関わろうとする姿が見られた。 ◎高学年を中心に運動会や委員会活動・クラブ活動等、頑張る場面がたくさん見られた。 ◎学年を超えて全体的に仲が良い。 ◎職員全体で授業を観ることで、職員同士での学び合いにつながっている。 ◎学校行事は規模を縮小して行うものもあったが子ども達が主体的に一生懸命頑張っていた。 ◎特別支援に該当する児童に対して、職員全体で関わり方を共有し、適切な指導が行われているように思う。 ◎行い方を模索しながら、学校、保護者で連携しながら行うことができた。 △温かい人間関係づくりに課題がある。言葉遣いなど。 △学校全体が落ち着いてきたので、コロナ後は縦割りの活動にも取り組めるとよい。
	豊かな心を育む指導の推進	① 主題研究を核とした道徳教育の指導の工夫・改善 ② 人権同和教育の充実 ③ 特別支援教育の充実	3.1	3.3	◎研修の時間を計画的に設定し、特に道徳教育、人権同和教育の充実を図ることができた。 ◎実際に授業を見させていただきだけでなく、指導案検討から事後研究と話し合いを重ねることで学ぶことが多く大変勉強になった。 ◎指導案を全体で検討したり、自己研究を全体で行ったりして、学びが深まっている。 ◎主題研究で、他の先生方の授業も見ることができ、道徳教育の指導の発問、展開など深く考えることができた。道徳の授業を充実させようと努めることができた。

令和2年度 延岡市立北浦小学校 学校評価書

〔4段階評価〕 4…期待以上 3…ほぼ期待どおり 2…やや期待を下回る 1…改善を要する

評価項目	努力事項(評価の観点)	具体的実践事項(評価の規準)	自己 評定	評議員 評定	結果の考察・分析及び改善策等(◎達成状況がよい、●課題、△改善点)
知 育	【重点目標(評価の視点)】	基礎的・基本的内容の習得と学習・読書習慣の定着			
	個に応じた指導の充実と基礎的・基本的内容の習得	① 学力検査結果を活用した授業改善と基礎的・基本的内容の徹底 ② わかる・できる喜びを感じる授業の実践 ③ 生徒指導の機能を活かした授業実践と学級経営の充実	2.6	3.3	◎わかる・できる喜びを感じる授業づくりとして、ワークシートの工夫やパソコンの活用による習熟度の向上を図った。 ◎個々の苦手なポイントを重点的に学習させ基礎的な内容は身に付けることができていると思う。 ◎基礎基本の徹底として、毎日小テストや3分間計算を行った。 ●できる・わかる喜びを感じる授業をあまり意識して行うことができなかった。 ●学力の二極化が大きいので、理解の遅い児童への手立てが必要だと感じる。
	家庭と連携した学習習慣の定着	① 学習習慣形成の系統的・重点的指導 ② 担任間の共通理解と学級経営の充実 ③ 家庭学習の定着・充実	2.8	2.7	◎学級通信を通して、家庭学習への協力をお願いできた。 ◎家庭学習のやり方、意欲などはおおむね身に付いているように感じる。 ◎担任間で連携を取り合いながら指導にあたることができている。 ◎家庭に通信等で、子ども達の学習状況や課題等を伝えることができた。音読は家で毎日聞いてもらった。 ◎学年までに基礎・基本をしっかりと身に付けさせることの重要性を感じるため、見届けをしっかりとしたり、保護者へも情報提供をしながら協力を仰いだりした。 ●低学年は児童クラブで終わらせているが児童クラブを辞めてからの学習習慣が気になります。 ●家庭学習の定着・充実がもう少しだと感じる。
	主体的、対話的な学習指導の推進	① きめ細かな指導や見届ける指導の徹底 ② 習熟の時間、個別指導の時間の充実・改善③ 話し合いを取り入れ、意欲を高める指導の充実	2.7	3.0	◎習熟の時間や個別指導の時間を十分確保できた。 ●これから話し合い活動の充実を図っていきたい。 ●話し合い活動を取り入れた活動を取り入れることが少なかった。 ●根拠や手がかりを基に、自分の考えをもち、その考えを伝えることが課題であると感じる。
読書活動の充実と読書環境の整備	① ボランティア等による読み聞かせ活動の充実 ② 「家読」運動の推進 ③ 校内の読書環境の整備・充実	2.9	3.3	◎コロナ禍のため、ボランティア等による読み聞かせ活動の回数は減ったが、保護者や図書分館の協力を頂き、実施することができ、児童も本に親しむことができた。 ◎北浦分館より図書支援を手厚く受け、図書コーナーの整備を行うことができた。 ◎保護者の方の読み聞かせや分館の方の読み聞かせがとても楽しそうだった。教頭先生の出された通信も読み聞かせの様子がよく分かり良かった。 ◎コロナウィルスの関係で読み聞かせの活動が少なかったが、行われた際には、児童は興味津津で聞いていた。 ◎分館の協力もあり、図書コーナーがとても充実してきている。コロナの影響で実施回数は少なかったが、子ども達にとってよい時間となっている。 ◎北浦分館の方に読み聞かせをしていただいたり、授業で使う並行読書の本などを集めてくださり、有難かった。子ども達の本への興味関心も高まったように思う。 ◎分館の活用を行い、授業や読書活動の充実を図ることができた。 ●新型コロナウイルス感染予防のため、今年は読み聞かせの機会が少なくなってしまった。 ●家読に関しては給食の放送で周知する機会を作った。記録カードが利用しやすくなるよう改善が必要と思われる。 △保護者のアンケートを見ると、家庭での読書量が少ないようであった。	

令和2年度 延岡市立北浦小学校 学校評価書

〔4段階評価〕 4…期待以上 3…ほぼ期待どおり 2…やや期待を下回る 1…改善を要する

評価項目	努力事項(評価の観点)	具体的実践事項(評価の規準)	自己 評定	評議員 評定	結果の考察・分析及び改善策等(◎達成状況がよい、●課題、△改善点)
地域 連携	【重点目標(評価の視点)】 ふるさと北浦を大切にできる教育の充実と地域に貢献する人づくり				
	地域素材・人材の活用推進	① 授業等における地域素材・地域人材の積極的活用 ② キャリア教育の充実	2.7	3	◎地域の方に指導者として来校していただき、授業を複数学年で実施することができた。遠足や校外学習等では、地域素材に触れる機会を設定した。 ◎可能な限り、地域素材や地域人材を積極的に活用しながら学習を進めることができていると思う。 ◎松原農園見学では命の大切さや温かさを実感することができ、とても貴重な経験をさせていただいた。 ●地域との連携については、コロナの影響が大きかった。
	地域と連携した体験活動や交流活動の充実	① 北浦わくわくタイム(総合的な学習の時間)の充実と見直し ② 地域との連携を大切にした学習活動の充実 ③ 幼・保・小・中連携の推進と交流活動の充実	2.6	3	◎コロナ禍のため、中止となった活動もあったが、可能な限り地域へ出向き、地域素材・地域人材の活用を図った。 ●コロナウィルスの関係で地域との関わりを深く持つことができなかった。
	奉仕的活動の充実・推進と意識の高揚	① ボランティア活動の推進と委員会活動の充実 ② 無言清掃の徹底 ③ 環境教育の充実	3.0	3.2	◎そう時時間の合い言葉「と・む・す・じ・あ」を意識した清掃に取り組めた。清掃週間には、ふりかえりカードを活用し、更なる定着を図ることができた。 ◎高学年を中心にどの委員会も活動内容の工夫や頑張りがたくさん見られた。 ◎無言清掃も昨年までに比べると非常に良くなっている。 ◎掃除への取り組みが非常に良い。無言清掃もおおむねできている。 ◎異学年とのグループ編成をなるべく行わないやり方がうまく機能している。 ◎無言掃除も随分できるようになってきたと思う。3学期はより徹底していきたい。 ●委員会活動の活性化には取り組んだが、ボランティア活動の意識は薄かった。
体 育	【重点目標(評価の視点)】 健康安全・防災教育の推進と教育環境の整備・充実				
	いじめ・不登校の未然防止や早期発見	① 教育相談の充実と情報の共有化 ② 組織的な生徒指導体制の充実	3.1	3.3	◎教育相談の時間を設定し、いじめの早期発見・早期対応に努めることで、解決を図ることができた。 ◎些細な事でも、担当の先生に早くに報告をして、対応することができている。 ◎保護者にもいじめ早期発見のためにアンケートをしたのが良かった。回数を増やしてもいいかもしれない。 ◎4月に行ったいじめの定義の確認は効果的だった。 ◎教育相談後、報・連・相を迅速にすることができた。
	緊急安全対策の徹底と危機回避能力の育成	① 安全点検の充実と安全確保の徹底 ② 「忘れてはいけない日」の取組の充実 ③ 安全対策マニュアルの見直し・修正	3.0	3.3	◎定期的な安全点検と、危険箇所の早期修繕に努めることができた。 ◎安全点検を適切に実施できている。 ●「児童の引き渡し」訓練が気になっています。このご時世ですから、何らかの早めの手立てを取っておかないと不安です。

令和2年度 延岡市立北浦小学校 学校評価書

[4段階評価] 4…期待以上 3…ほぼ期待どおり 2…やや期待を下回る 1…改善を要する					
評価項目	努力事項(評価の観点)	具体的実践事項 (評価の規準)	自己 評定	評議員 評定	結果の考察・分析及び改善策等(◎達成状況がよい、●課題、△改善点)
	自立弁当の日の取組の充実と食育の推進	① 「自立弁当の日」の見直し・充実 ② 家庭やPTA活動と連携した食育の推進 ③ 家庭科や学級活動等の関連指導の充実	3.1	3.5	◎「自立弁当の日」を設定し、家庭への協力を呼びかけると共に、取り組みの様子を発信することができた。 ◎弁当作りやお手伝いに意欲的な児童が多い。親子のふれあいの時間としても楽しみにされている保護者も多く、保護者の方のご理解ご協力が大変有難い。 ◎自立弁当は、毎回子どもたちが楽しみにしており、意欲的に参加している。 ◎子ども達の自立弁当への取り組み意欲が、向上してきたように感じる。 ◎家庭科や毎日の給食、自立弁当の日の取り組みを通して充実させることができた。 ◎中川先生がお弁当の日の事前指導からコメントまできめ細やかに指導してくださっている。 ●給食を止めての自立弁当の日は、学級でゆっくり弁当を見合う時間が取れたり子どもたち同士でお弁当に関する話題が取れる反面、保護者への負担も大きく今後見直しが必要である。 △朝の忙しい時間帯の取り組みのため、回数が多くなると保護者の負担になるとの声も聞かれた。
	運動の日常化・継続化による体力向上	① 「なわとび運動」推進 ② 外遊びの奨励 ③ 体力向上プランの活用・推進	2.7	3.2	◎なわとび大会を設定し、児童が目標を持ってなわとび運動に取り組む姿が見られた。 ◎コロナ禍ではあったが、工夫して体力テストを実施し、児童の体力の経年変化を確認することができた。 ◎昼休みは元気に外で遊んでいる。 ●主体的な活動にはなっていない児童が多い。 ●コロナ禍の中でも行える体育学習の行い方について情報を集めていきたい。
	栽培活動の推進とうるおいのある環境づくり	① 児童の主体的な栽培活動の推進 ② 一人一鉢花いっぱい栽培活動の充実 ③ 学びの場にふさわしい教室環境設営	2.4	3.0	△花壇の整備を計画的に行う必要がある。
【重点目標(評価の視点)】 保護者・地域の信頼と期待に応える学校づくり					
保護者との連携	PTA活動の充実・活性化	① 活動分担制による主体的なPTA活動の運営・推進 ② 各専門部・家庭教育学級の活動の活性化 ③ 「むぎゅつの日」の実践継続	2.4	3.3	◎むぎゅつの日の家族からのコメントを読むと温かい気持ちになる。子どもたちも満たされているように感じる。 ◎運動会の片づけや読み聞かせ等で学校を支えていただき、ありがたかった。 ●今年度は活動自体が少なく、次年度以降も不透明なため今後の引継ぎ等が重要になってくると思います。 ●コロナ対応で活動が制限されたので、できる活動を充実させた。PTA活動を精選する意味では来年度以降も今年度のよさを残したい。 △コロナ禍のため、ほとんどのPTA活動ができなかった。次年度への引継ぎや活動計画を工夫する必要がある。
	地域行事への積極的参加	① 地域の各種会合、行事への積極的な参加 ② 地域ボランティアへの積極的な参加 ③ 北浦小・中学校地域連携推進協議会の運営	2.4	3.2	◎「町の文化祭」や「子どもの声を聞く会」は規模を縮小し、開催された。これらの行事には参加することができた。 ●コロナ禍のため、各種会合・行事が中止となった。地域連携推進協議会では事務局という立場であったが、紙面での連絡・調整が主な活動となった。